

入会金及び会費に関する内規

(目 的)

1 この内規は、特定非営利活動法人ＳＯＳ総合相談グループ（以下「ＳＯＳ」という。）定款第１０条の規定に基づき、ＳＯＳの入会金及び会費に関し、必要な事項を定めるものとする。

(入会金)

2 入会金の額は、２万円とする。

(会 費)

3 会費は、年額１万円とする。

2 事業年度途中において会員となった場合は、次の区分による額とする。

① 第１期	４月１日～	６月３０日	１０，０００円
② 第２期	７月１日～	９月３０日	７，５００円
③ 第３期	１０月１日～	１２月３１日	５，０００円
④ 第４期	１月１日～	３月３１日	２，５００円

(臨時会費)

4 臨時に資金を必要とするときは、総会の議決を経て、臨時会費を徴収することができる。

(入会金及び会費の納入)

5 会費の納入は年１回とし、原則として、毎年４月末日までに当該年度の会費を納入しなければならない。

2 新規に加入する会員は、入会を認められたときに、入会金及び会費を納入するものとする。

3 入会金及び会費は、ＳＯＳの指定する金融機関に払い込むものとする。ただし、ＳＯＳの事務局に持参することもできる。

4 前項の指定金融機関に払い込む場合、請求書と同封の送付書を利用すれば、送金手数料は、ＳＯＳの負担となる。この場合、振込票又は払込票をもって領収証とする。ただし、必要により、領収証を交付する。

6 休会について

1 会員はやむを得ない事情と判断された場合は休会をする事が出来るが、その場合は理由を付した文書をもって理事会に申し出なければならない。

2 休会の期限は２年以内とし、復帰の場合は文書をもって理事会に申し出る。又期間内に復帰の申し出がないときは退会とみなす。但し、特別な理由があ

るときは理事会の議決により休会期間を延長する事が出来る

- 3 休会中は会費の納入を免除する。但し、復帰の申し出の年度は、3－2項にしたがって会費を納入しなければならない。

(抛出金品の不返還)

- 7 会員がその資格を喪失しても、既に納入した入会金、会費その他の抛出金品は、これを返還しない。ただし、過誤納の場合を除くものとする。

(内規の改廃)

- 8 この内規の改廃は、理事会の議決を経なければならない。ただし、2及び3に定める金額の変更は、理事会の議決を経た後、総会の議決を経なければならない。

附 則

この内規は、平成20年 1 月 1 日から施行する。

この内規は、平成27年 5 月 1 日から施行する